

会社紹介

スキアは、医療映像基盤のAR(拡張現実)で手術計画とナビゲーションを革新するヘルステック企業です。CTやMRIなどの3D映像と患者の状態をリアルタイムで投影して腫瘍・血管・骨の位置を視覚化し、手術の偏差を減らし、患者の安全と手術の説明をサポートします。

スキアのARナビゲーションは、神経外科・形成外科・乳腺外科・産婦人科などで1000件を超える手術に導入されました。スキアの製品はソウルの5大病院(ソウル大学病院、延世セブランス病院、ソウル峨山病院など)で使われており、またインドにも進出してグローバル市場へと拡張しています。

製品・サービスの紹介

SKIA Head : 神経外科用ナビゲーションソリューションで、脳腫瘍および脳血管手術に活用されている。現在米国FDA認証を控えている。

SKIA Face : 形成外科用ナビゲーションソリューションで、顎顔面再建手術に活用されている。現在、韓国食品医薬品安全処の認証を取得し、米国FDA認証を控えている。

SKIA Breast : 乳腺外科用ナビゲーションソリューションで、乳がんの部分切除術に活用されている。現在、ソウル大学病院、延世セブランス病院、梨大病院とともに最終臨床を行っている。

SKIA Body : 一般外科用ナビゲーションソリューションで、腹部側の外科手術に活用されている。現在、韓国食品医薬品安全処の認証を取得し、インドでは100件の脱腸手術に導入した。

SKIA OPD : 患者教育用ソリューションで、外来患者に疾患と治療方法をARで視覚化して理解を助けている。現在、インドのKIMS病院と契約。

